

試験結果報告書

製品名：ハイモル汎用

試験名称：JIS A 6916:2021 建築用下地調整塗材 (CM-1)

2025年 4月 1日

株式会社 **レンサク** 建材

品質保証グループ



1. 試験目的

ハイモル汎用における、「JIS A 6916:2021 建築用下地調整塗材 (CM-1)」の性能適合性の確認を行う。

2. 試験内容

「JIS A 6916:2021 建築用下地調整塗材 (CM-1)」に定められた試験方法により下記項目の試験を行った。

- ① 軟度変化試験
- ② 耐ひび割れ試験
- ③ 耐衝撃性試験
- ④ 曲げ強さ試験
- ⑤ 圧縮強さ試験
- ⑥ 付着強さ試験 (標準養生、低温養生)
- ⑦ 吸水試験
- ⑧ 透水試験
- ⑨ 長さ変化試験
- ⑩ 仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性試験

3. 商品名・種類及び使用方法

表-1. 商品名及び調合

商品名		ハイモル汎用
種類		セメント系下地調整厚塗材 1 種 下地調整塗材 CM-1
正味質量	粉 体	20kg/袋
使用方法	基本調合	粉体:ハイモル汎用:水 =20kg:1.3kg:4.3kg
	標準塗面積	約 3.6m ² /袋 (塗厚 5mm)
	標準塗厚	2~6mm
	可使時間	約 60 分

4. 試験条件

① 試験室及び養生室の状態

表-2. 試験室及び養生室の状態

	温度(°C)	湿度(%)
試験室	20±5	65±20
一般養生室	20±2	65±10
湿空養生室		80以上

② 調合及び塗厚

表-3. 調合及び塗厚

調 合	粉体：ハイエルマルゾン：水 =1500g：97.5g：322.5g
塗 厚	5mm

③ 付着強さ試験用基板の表面処理方法

プライマー（ハイエルマルゾンEV-300）の5倍液（プライマー：清水=1：4）を刷毛で1回（150g/m²）塗布し、皮膜が乾燥するまで静置する。

5. 試験結果

① 軟度変化試験

軟度変化試験の結果を、表-4に示す。

表-4. 軟度変化試験結果

	フロー値		軟度変化 (%)
	初期	60分静置後	
1	161	158	1.8
2	161	157	2.5
3	160	159	0.6
平均	—	—	2

② 耐ひび割れ試験

耐ひび割れ試験の結果を、表-5 に示す。

表-5. 耐ひび割れ試験結果

番号	試験結果
1	ひび割れの発生は認められなかった
2	ひび割れの発生は認められなかった
3	ひび割れの発生は認められなかった

③ 耐衝撃性試験

耐衝撃性試験の結果を、表-6 に示す。

表-6. 耐衝撃性試験結果

番号	試験結果
1	ひび割れ及び剥がれの発生は認められなかった
2	ひび割れ及び剥がれの発生は認められなかった
3	ひび割れ及び剥がれの発生は認められなかった

④ 曲げ強さ試験

曲げ強さ試験の結果を、表-7 に示す。

表-7. 曲げ強さ試験結果

番号	曲げ強さ (N/mm ²)
1	5.41
2	5.78
3	4.86
平均	5.4

⑤ 圧縮強さ試験

圧縮強さ試験の結果を、表-8 に示す。

表-8. 圧縮強さ試験結果

番号	圧縮強さ (N/mm ²)	
1	21.06	16.32
2	20.28	18.35
3	20.22	22.46
平均	19.8	

⑥ 付着強さ試験（標準養生、低温養生）

付着強さ試験（標準養生、低温養生）の結果を、表-9 に示す。

表-9. 付着強さ試験（標準養生、低温養生）結果

番号	標準養生		低温養生	
	付着強さ (N/mm ²)	破断位置	付着強さ (N/mm ²)	破断位置
1	2.04	下地調整塗材	1.45	下地調整塗材
2	1.71	下地調整塗材	1.27	下地調整塗材
3	2.10	下地調整塗材	1.48	下地調整塗材
平均	2.0		1.4	

⑦ 吸水試験

吸水試験の結果を、表-10 に示す。

表-10. 吸水試験結果

番号	吸水前の質量 (g)	吸水後の質量 (g)	吸水量 (g)
1	260.56	261.14	0.58
2	259.20	259.84	0.64
3	258.49	259.16	0.67
平均	-	-	0.6

⑧ 透水試験

透水試験の結果を、表-11 に示す。

表-11. 透水試験結果

番号	透水量 (mL/h)
1	0.03
2	0.05
3	0.03
平均	0.0

⑨ 長さ変化試験

長さ変化試験の結果を、表-12 に示す。

表-12. 長さ変化試験結果

番号	長さ変化率 (%)
1	-0.110
2	-0.112
3	-0.100
平均	-0.11

⑩ 仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性試験

仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性試験の結果を表-13 に示す。

表-13. 仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性試験結果

	温冷 10 サイクル後の 表面状態	付着強さ (N/mm ²)	破断位置
1	割れ、膨れ及び剥がれは認められなかった	1.21	下地調整塗材/仕上材
2	割れ、膨れ及び剥がれは認められなかった	1.08	下地調整塗材/仕上材
3	割れ、膨れ及び剥がれは認められなかった	0.89	下地調整塗材/仕上材
平均		1.1	

6. 試験結果一覧表

試験結果一覧表を表-14に示す。

表-14. 試験結果一覧表

試験項目	試験結果	品質基準 (JIS A 6916:2021) CM-1	品質基準値に 対する適・不適	
軟度変化 (%)	2	-20~20	適	
耐ひび割れ性	ひび割れの発生は認められなかった	ひび割れない	適	
耐衝撃性	ひび割れ及び剥がれの発生は認められなかった	ひび割れ及び剥がれない	適	
曲げ強さ (N/mm ²)	5.4	3.0 以上	適	
圧縮強さ (N/mm ²)	19.8	5.0 以上	適	
付着強さ (N/mm ²)	標準養生時	2.0	0.7 以上	適
	低温養生時	1.4	0.5 以上	適
吸水量 (g)	0.6	2.0 以下	適	
透水量 (mL/h)	0.0	1.0 以下	適	
長さ変化 (%)	-0.11	0~-0.15	適	
仕上材が 複層仕上塗材 の場合の 耐久性	表面状態	割れ、膨れ及び剥がれは認められなかった	割れ、膨れ及び剥がれない	適
	付着強さ (N/mm ²)	1.1	0.7 以上	
	破断位置	下地調整塗材/仕上材	仕上塗材だけで破断した場合は付着強さは0.5 以上	

*本試験結果は、弊社 試験室で行った結果であり、製品の保証値ではありません。

以上